



発行責任者: 歯学部長 宮崎 隆, 編集責任者: 広報委員長 中村 雅典
〒142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8 TEL: 03-3784-8000
ホームページ: <http://www.showa-u.ac.jp>



巻頭言

全国から優秀な入学生を迎えましょう

歯学部長 宮崎 隆

本学の建学の理念である社会に貢献する優れた医療人の育成を具現化するためには、主役の学生に加えて、教育スタッフおよび教育にかかわるソフトとハードが必要になります。本学では小口理事長の方針で、いわゆる教育職員だけでなく、事務職員や病院勤務の職員を含めてすべての職員が医療人教育に参画しています。そして、「教育の昭和大学」と高い社会的評価を受けているように、長年の教育改革を通じて他大学にない教育プログラムが定着し、また教育にかかわる施設や機器への投資も行ってきました。主役の学生については、医学部は別格としても、各学部で多くの志願者を集め、非常に競争力のある入試選抜を行っています。



平成29年度の歯学部入試を振り返ってみたいと思います。特筆すべきは、北は北海道から南は沖縄まで、全国から幅広い入学者を迎えることができたことです。ちなみに、全国地方別の入学者数は以下のようになります。

北海道3, 東北5, 関東47(内訳: 東京23, 神奈川11, その他13), 中部16, 近畿10, 中国8, 四国3, 九州5

近年、学生の地元志向が強まり、多くの大学が所在地を中心としたローカル大学化しています。本学医学部においては、入学者の約6割が東京都出身で、神奈川県と合わせると7割になります。薬学部は東京都が3割で、神奈川県と合わせると6割になります。一方、歯学部は東京が2.5割で、神奈川県と合わせると3.5割と他の学部比べると低い割合で、相対的に地方出身者の割合が多くなっています。これは同窓生の活躍に加えて、本学歯学部の評価が全国的に高まったためと考えています。

大学全体でさらに全国から資質の高い入学者を獲得するために、すでに医学部で導入しているセンター試験利用の「地域別選抜入試」をすべての学部で次年度から始めることにしました。全国を6ブロックに分けて、センター試験で国語、社会、理科(2科目)、数学、英語を課すものです。他の試験よりも科目数が

多いのですが、バランスのとれた優秀な人材を期待しています。

本学の最大の特徴である初年次全寮生活を通じて、全国からの多様な学友を多数作り、切磋琢磨すると同時に、将来は昭和大学で学習したチーム医療を各地域で実践して社会貢献してほしいと期待しています。

現在暑い中を、多くの歯学部教員が全国の高校訪問をして、本学の入試広報に協力しています。皆様のご支援に篤く感謝申し上げます。

学校法人奨学生採用式が開催されました

歯学部長 宮崎 隆

去る7月3日(月)1号館5階会議室において、平成29年度学校法人昭和大学奨学金 奨学生採用式が開催されました。本学では学部学生を対象に、独自の奨学金制度を設けています。平成2年に本制度を始めたときは貸与者が14名でしたが、年々希望者が増大してきましたので、奨学金基金(基本金)への組入れを計画的に行ない、今年度は59名の学生に年間50万円を貸与しました。



1年生の奨学生にはすでに富士吉田校舎で採用式が終了しており、当日は2年生以上48名に対して採用証が授与されました。式典では、小出学長と小口理事長からは奨学生に対して祝福と将来への期待をこめた挨拶がありました。小口理事長から各学部の代表者(歯学部代表は4年生の家泉裕香さん)に採用証が授与されました。採用生を代表して歯学部4年の杉本真子さんが謝辞を述べ、参加者全員で昭和大学宣言と校歌斉唱をおこない閉会しました。本制度のますますの充実を期待しています。



第50回 ITを活用した教育センター会議を開催しました

歯学教育学部門 片岡竜太

平成24年度に採択された文部科学省の大学間連携共同事業「ITを活用した超高齢社会の到来に対応できる歯科医師の養成プログラム」は本年3月末で補助金が終了し、4月からは3連携大学予算を活用して取組を継続しています。「ITを活用した教育センター会議」も通算50回となりました。

今回は補助金終了後第1回の対面会議となりました。本会議は3連携大学教員17



名と歯科医師会4名、協力IT企業2名の計23名が参加し、6月22日(木)13時から16時30分まで行われました。小出学長のご挨拶から始まり、取組の成果の報告がなされました。構築した教育プログラムが3連携大学でしっかりと定着したことを確認しました。その後、各ワーキンググループに分かれて、昨年の正答率や授業アンケートなどを参考に5年生が受験する3大学共通試験問題と「口腔医学とチーム医療Ⅰ、Ⅱ」で実施する授業、実習(口腔水分計、細菌カウンター、オクルーザルフォースメータを活用した相互実習)に用いるe-ラーニング教材のブラッシュアップを行いました。これで今年度使用するIT教材の最終確認とブラッシュアップが完了し、3連携大学共有の教材(マスターコース)がアップデートされます。本事業を始めた当初と比較すると、3連携大学をはじめとする参加者の絆は強くなり、3大学授業担当者間の話し合いは短時間でも実りが多いと感じました。

一方、今までは卒前の学生を対象にしてきましたが、臨床研修歯科医向けIT教材の作成にも着手しました。在宅訪問診療の依頼を受けて、以前脳梗塞で入院していた高齢患者を診るというストーリーで大筋は決まりました。今後も3連携大学と歯科医師会の連携を深めて「超高齢社会に対応できる歯科医師の養成」に務めていきたいと思えます。

最後になりましたが、ご参加いただいた各大学・歯科医師会の先生方、協力IT企業の方々、ならびに大学の事務関係者に心から御礼申し上げます。



昭和大学学士会例会(歯学部主催)が開催されました

学士会運営委員 高見 正道

第338回昭和大学学士会(歯学部会主催)が平成29年6月24日に昭和大学歯科病院第2臨床講堂にて開催されました。宮崎 隆副会長による開会の辞に続いて口頭発表が始まり、13演題中3演題が一般、8演題が甲・乙学位論文発表、1演題が昭和大学学術研究奨励成果発表(歯周病学講座 氷室沙羅助教)でした。

午後より埼玉医科大学医学部生理学講座の池田正明教授による特別講演「時計遺伝子の機能と疾患研究の最前線」がおこなわれ、



既日リズムの発振機能を担う4つの時計遺伝子(CLOCK, BMAL1, PER, CRY)が、転写と翻訳調節を介して生体内のほとんど全ての細胞・臓器のリズム周期を制御しており、その変異が睡眠や行動だけでなく脂質代謝異常や腫瘍などの病態発現にも関与することを、最新の研究結果に基づきながら紹介してくださいました。

また、口腔病理学部門の安原理佳講師による平成28年度上條奨学賞受賞講演「骨転移性乳癌の発症メカニズムの解明」および、頭頸部腫瘍センターの嶋根俊和教授による研究紹介講演「頭部神経鞘腫手術の最前線」もおこなわれ、質問時間が不足するほど活気に溢れる学士会となりました。



行事予定

広報委員長 中村 雅典

日時	行事
8月5-6日	昭和大学教育者のためのワークショップ(アドバンスド)
8月7-9日	昭和大学教育者のためのワークショップ(ビギナー)
8月12日	歯学部オープンキャンパス
8月19日	平成29年度秋季大学院入学試験

昭和大学富士吉田校舎オープンキャンパスが実施されました

入学支援課 鳥山 ちひろ

平成29年6月4日(日)富士吉田校舎にて受験生を対象とした富士吉田オープンキャンパスが開催されました。当日は晴天に恵まれ、4学部併せて103組191名の参加があり、うち歯学部志望の参加者は12組21名でした。参加者は旗の台と横浜の両キャンパスから手配したバスで富士吉田に向かい、現地では全体説明会にて、久光富士吉田教育部長からの挨拶と富士吉田教育部 堀川教授と学生代表による富士吉田校舎での生活等についての講演がなされました。また、教員・学生との個別面談や、食堂での昼食体験、馬場・植物園などの施設見学ツアー、そして、1年次に実際に生活する寮の見学も行われ、多くの方が熱心に見学されていました。参加者からは“ホームページだけでは分からなかったことを実体験する事ができて、とても良かったです。”、“実際に施設を拝見してますます入学したいと思いました。”との声が寄せられ、昨年10月に完成した富士吉田スクエアガーデンを背景に写真撮影をしていた方も見受けられ、大変好評のうちを終了しました。引き続き、11月19日(日)に富士吉田校舎オープンキャンパスを開催します。



アメリカ睡眠歯科学会で Student Research Award を受賞しました

歯科麻酔学部門 幸塚 裕也



6月2日から7日にかけて、米国ボストンで開催されたアメリカ睡眠歯科学会に参加し、”

Difference in dental arch size between Japanese and Caucasian patients with obstructive sleep apnea: An international comparison study”という演題で Student Research Awards を受賞致しました。初めての英語での口演発表でしたが、研究チームの先生方の手厚いご指導によってこのような賞を頂くことができ大変光

栄です。昨年4月よりこの分野の研究で有名なカナダ ブリティッシュコロンビア大学へ留学させて頂いておりますが、そこでの研究成果が実を結びとても嬉しく思います。

さて、私は歯科麻酔科に所属しており、藤が丘病院において口腔内装置を用いた閉塞性睡眠時無呼吸(OSA)の治療を行ってまいりました。歯科麻酔医は歯科治療において麻酔を通じた患者の全身管理を行うのが主な業務です。特に全身麻酔および鎮静中の呼吸管理は我々の最も大事な業務の一つですが、OSAは呼吸状態を悪化させやすい疾患ですので、この分野研究は普段の業務を安全に遂行することに直結していると考えております。今後も研究を続け、安全かつ快適な麻酔を提供できるように精進したいと思います。

最後に、研究チームの先生方並びに留学を支援して下さった飯島毅彦教授、歯学部執行部の先生方、歯科麻酔科医局員の皆さんにこの場を借りて心からの御礼を申し上げます。

昭和大学学業成績優秀賞を受賞して

歯学部2年 岩瀬 りさ

この度、このような素晴らしい賞をいただくことができましたことを、大変光栄に思っております。昨年の富士吉田での寮生活では、多くの友人に支えられながら、学業と部活動やボランティア活動などへの参加を両立することができました。また授業や実習を通して、学ぶことの意義や医療人としての責任を実感することができました。

様々な面でご指導いただいた担任の山内里紗先生をはじめ、各教科の先生方に心より感謝申し上げます。将来、確かな技術と豊かな人間性を併せ持った歯科医師になれるよう、努力を惜しむことなく今後も研鑽を積んで参りたいと思います。

昭和大学学業成績優秀賞を受賞して

歯学部3年 山田 明佳

このような賞を頂けたことを大変嬉しく、光栄に思います。二年次から学習内容はがらりと変わり、ペースが掴めず苦労しましたが、通学時間や空いている時間を活用し、自分なりに精一杯努力してきました。そして何より友人、先輩方、家族など、支えてくださる方々がいたおかげで、この賞を受賞することができたと思っております。本当にありがとうございました。

大学に入学して二年が経ちましたが、上の学年の先輩方を見て、自分はまだまだだと実感しております。これからの四年間は、さらに専門的な分野の知識や技術を学んでいくこととなりますが、一步一步着実に、仲間と励まし合いながら、夢に向かって努力し続けたいと思います。

D2, D3研究入門の優秀者が表彰されました

口腔生化学講座 宇山 理紗

平成28年度の「研究入門」を履修した学生は、歯学部2年生(D2)10名(現3年生)、歯学部3年生(D3)6名(現4年生)でした。

今回D2からは5名、D3から3名の学生が優秀者として6月21日の教授会で表彰されました。



本選択科目は、学生が約2週間、基礎系の研究室で各自設定した目標に向かって研究を行うものです。履修者は実習後に報告書を提出し、その内容を基礎系の各講座・部門の教育職員が評価しましたその結果、D2は1位が小嶋禎子さん、2位が永田量也さん、3位が植田紫衣生さん、4位が松下 奨さん、5位が柏木 舞さんとなりました。また、D3は1位が家泉裕香さん、2位が南 えりかさん、3位が西田訓子さんとなりました。選ばれた学生達には、宮崎歯学部長より表彰状を授与されました。本実習で習得した研究手法および研究遂行能力を是非将来にいかして頂きたいと思います。



平成29年度秋季・平成30年度春季 大学院募集要項について

大学院運営委員長 山本 松男

7月5日(水)17時半から、歯科病院において大学院説明会が開催されました。研修医9名、6年生17名、5年生4名、他大学研修医3名、その他3名の合計36名でした。19の講座・部門からおいでいただいた先生方の説明に、熱心に耳を傾けていました。6年生に対しては、7月14日(金)の総括演習終了後も大学院入試概要と専攻科目ごとに取得できる専門医

資格など大学院に関連する事項の説明を大学院運営委員である口腔微生物講座の桑田教授にいただきました。今後の説明会および大学院入試の日程は下表の通りです。

詳細は <http://www.showa-u.ac.jp/grad/dent/> をご参照ください。質の高い医療の実践には研究能力の基盤が欠かせません。自己研鑽のために大学院での大きなステップアップを期待しております。

大学院入試日程(歯学研究科)

入試日程	秋 季	春 季 I 期	春 季 II 期
願書受付	7月18日(火) ~8月9日(水)	10月23日(月) ~11月17日(金)	1月9日(火) ~1月31日(水)
試験	8月19日(土)	12月2日(土)	2月17日(土)
合格発表	9月21日(木) 16:00	12月21日(木) 16:00	3月19日(月) 16:00
入学辞退	9月29日(金) 17:00迄	3月30日(金) 17:00迄	3月30日(金) 17:00迄

大学院歯学研究科説明会・日程スケジュール

日 程	対 象 者	場 所	ス ケ ジ ュ ー ル 【 各 回 共 通 】
①9月6日 (水) 17:30~	春季入学希望者・ 臨床研修医・学生	歯科病院1 号棟6階 第2臨床 講堂	1) 大学院歯学研究科概 要・入試要項について (大学院運営委員長) 2) 専攻科目・研究内容 紹介(1講座につき発表 3分、準備1分)
②11月8日 (水) 17:30~	春季入学希望者・ 臨床研修医・学生		

編集後記 小児成育歯科学講座 新田 雅一

7月も後半に入りますますます暑くなり、夜も熱帯夜でクーラーを消すことができず、クーラー風邪が流行っているようです。8月に入り夏真っ盛り、夏バテにならないようにしっかり睡眠と食事そして水分を取りましよう。

今年は7月25日と8月6日、2回丑の日があります。皆さんは“うの付く物”を食べましたでしょうか。食べてない人も食べた人も8月6日に“うの付くもの”を食べて体力をつけて今年の夏も乗り切りましよう。

7月は天候の変化も激しく大きな雹が降ってくることもありました。頭上も注意ましよう。

最後ではありますが、大変お忙しい中、ご寄稿と編集に御協力くださいました皆様に、この場をお借りして深く感謝申し上げます。